

S E I F U K U

# 清福



平成28年2月  
第75号

題字 総本山金剛峯寺座主中西啓實大僧正猗下

## 高野町議会だより



金沢学生のまち市民交流館にて

### 平成27年12月定例会

#### おもな内容

- ◇12月定例会の議案審議とその結果……………2頁
- ◇議案審議……………3頁
- ◇高野町議会視察研修報告……………5頁
- ◇一般質問……………6頁
- ◇議会日誌、編集後記……………8頁

発行 高野町議会  
編集 広報特別委員会

〒648-0281  
和歌山県伊都郡高野町大字高野山636  
TEL : 0736-56-3000  
FAX : 0736-56-5300  
e-mail:gikai-jimu@town.koya.wakayama.jp

## 平成27年12月定例会の概要

12月4日に招集された12月定例会には、平成27年度の補正予算7件をはじめ条例制定1件、条例改正3件、専決処分2件等、全18議案が審議され12月17日に閉会しました。

一般質問については、2名の議員が後述の内容で一般質問を行いました。

## 議案審議とその結果

## ◆第4回12月定例会

議 題 名	付託委員会	審議結果
副議長の懲罰の件について	懲罰特別委員会	原案可決
専決処分の承認（高野町税条例の一部改正）		原案承認
// （高野町消防団員等公務災害補償条例の一部改正）		//
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定		原案可決
高野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正		//
高野町農地農業用施設災害復旧事業分担金徴収に関する条例の一部改正		//
高野町営住宅設置及び管理条例の一部改正		//
平成27年度高野町一般会計補正予算（第3号）		//
平成27年度高野町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		//
平成27年度高野町国民健康保険富貴診療所特別会計補正予算（第1号）		//
平成27年度高野町簡易水道特別会計補正予算（第1号）		//
平成27年度高野町介護保険特別会計補正予算（第2号）		//
平成27年度高野町立高野山総合診療所特別会計補正予算（第2号）		//
平成27年度高野町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		//
町道の路線認定		//
高野町過疎地域自立促進計画の策定		//
高野町固定資産評価審査委員会委員の選任		同意
議長の不信任決議について		原案可決

平成27年12月定例会議案審議

条例制定

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定について

内容 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関して必要な事項を定める内容

質問 特定個人情報の「特定」とはどのような意味ですか。

答弁 一例ですが、税や福祉等の番号利用事務において個人番号を含んでいる個人情報という意味です。個人番号を含んでいない場合は、個人情報だけと考えるといただけたらと思います。

条例改正

高野町営住宅設置及び管理条例の一部改正について

内容 地籍調査の完了に伴い町営住宅の地番を変更する内容

質問 地番の変更に伴いマイナンバーカード変更の必要性もあるのではないで

すか。

答弁 該当する桜団地1号棟と2号棟の方に、11月2日付で住所変更に伴う個人カードの登録についてという内容の文書を配布し、説明させてもらっております。現在の通知カードは前の住所になっておりますので、各個人に改めて新しい通知カードの発行をさせていただきます。

補正予算

平成27年度高野町一般会計補正予算(第3号)について

質問 ふるさと寄付金について、歳入の5千万円の増額に対して、歳出で2千5百万円の増額補正となっていますが、その内容はどうなっていますか。

答弁 この2千5百万円については、寄付していただいた方への謝礼品としてJTBに支払う費用です。有田ミカンや梅が多く選ばれております。寄付を頂いた方にはお礼も兼ねて高野町のパンフレットを郵送しております。

質問 観光費のイベント運営委託料についてご説明を。

答弁 「なんでも鑑定団」を11月に収録する予定で費用を計上していましたが、

出展者と観覧希望者が少なく開催できませんでした。テレビ局と相談の結果、暖かくなったところに収録する予定です。

質問 観光費の会場使用料とは、どんなことに使うのですか。

答弁 タイ国において観光プロモーションをかける時のブース使用料です。

質問 観光費の山内臨時駐車場運用管理分担金についてご説明を。

答弁 夏から秋にかけての臨時駐車場の警備員の費用です。金剛峯寺と2分の1折半となっております。9月にも補正予算を計上していましたが、予想よりはるかに多い交通量のため再度の計上となりました。

質問 土木費の里道修繕工事について、その内容の説明をお願いします。

答弁 愛宕谷の元西院寮の横から大門東部の報恩院さんのところまで抜ける道の補修です。併せてそばにある水路のコンクリート補修も行います。

質問 観光費に関して、以前からの観推事業というのはまだ続いているのですか。タイ国への観光プロモーションにつ

いて、以前は町長と議長が行かれたようですが、今回も職員が行くのではなく町長が行く方が効果があるのではと思いますが。また、こういうことは決める前に先に議会に諮るべきだと思いますが。

**答弁** 観光事業推進協議会は組織的には終わりましたが、新観光協会へ移行しております。事業についても、同様のものを引き続き行っています。

前回のタイ国へは、観光のトッププロモーションということで議長と町長にも出席をいただきましたが、今回は現場で実際に動ける者ということで職員だけ出向き、ブースの運営をしようと考えております。

**質問** 富貴のへき地患者輸送車と救急車との違いについて、住民の中には勘違いしている人が多いので十分に説明をお願いしたいのですが。

**答弁** へき地患者輸送車であっても富貴診療所の医師が同行してくれる場合があるので、その時は救急車と同じ対応ができています。しかし、職員のみで輸送する場合がありますので、その違いについては今後説明していきたいと思っております。

平成27年度高野町国民健康保険富貴診療所特別会計補正予算(第1号)について

**質問** 富貴診療所の多目的トイレ増築工事で518万4千円が減額されていますが、なぜですか。

**答弁** 現在、富貴診療所のトイレは単独浄化槽を設置しており、増築予定のトイレ排水も既存の浄化槽へ引き込む予定でした。しかしながら、生活環境保全の点から、合併浄化槽への入換えが望ましいとの結論に達し、本年度に浄化槽転換費用の増額補正をいただき施工する方法も検討しましたが、財政上また補助金の問題もあり、本年度内の施工を断念し、来年度以降に実施するという事で減額いたしました。

**質問** このトイレは公衆トイレになるのですか。それとも富貴診療所の中のトイレですか。

**答弁** 公衆トイレではなく、診療所の中に多目的トイレを増築する計画です。

平成27年度高野町簡易水道特別会計補正予算(第1号)について

**質問** UF膜モジュールを新しいものに交換する方法から膜を洗浄する方法に

切り替えたために865万円の減額が生じたようですが、その洗浄期間中の対応はどのようになっているのですか。

**答弁** 洗浄中については、代替の膜を入れて運転するので支障はないとのことです。

高野町過疎地域自立促進計画の策定について

**質問** 交通通信体系の整備、地域間交流の促進という項目で細かく町道改良工事が計画されておりますが、先日企画公室長の説明ではこの計画に載っていても実施するとは限らない、また載ってなくても軽微な変更は可能であると説明されました。しかし、現建設課長もあと1年で定年を迎えるという状況のもと、掲載されていない計画は外れてしまうのではないかと危惧しております。その辺の考えをお聞かせします。

**答弁** この計画には5年間で見込める部分を計画として載せております。もしも掲載されていない事業が出てきた場合は、県に修正の申し出を行い過疎計画の修正を行います。この計画は企画公室で作っておりますので、建設課長が変わりましても横のつながりで実施していくので対応できます。

## 視察研修

平成27年10月7日～9日

平成27年度の高野町議会視察研修として、10月7日（水）から9日（金）の日程で東京、金沢方面に行つて参りました。

まず1日目は、国会議員会館を訪問し、和歌山県選出の世耕弘成参議院議員、鶴保庸介参議院議員、石田真敏衆議院議員の3事務所を訪問しました。あいにくその日は、安倍内閣改造の日と重なったため、お会いできなかったのは石田真敏衆議院議員だけでしたが、国会での近況や活動内容等々について大変、興味深いお話を聞きすることが出来ました。

2日～3日目は、午前中に国会議事堂（参議院）の見学をした後、北陸新幹線の開通により観光客で賑わっている金沢市へ。「金沢学生のまち市民交流館」を訪問し、金沢市役所担当者から「学生のまち・金沢」「旧町名を生かしたまちづくり」について説明を受け、質疑応答意見交換を行いました。その後、ボランティアガイドの案内により、歴史文化遺産を生かしたまちづくりとして金沢を代表する観光名所となっている「ひがし茶屋町」を見学。伝統的建造物群保存地区の各種取り組みを視察しました。

高野町においても、まちづくりに関する各種取り組みを行っておりますが、他所の取り組みを参考にしながら今後、地域の活性化に生かされればと考えております。



## 所管調査

平成27年11月

### 厚生建設常任委員会

厚生建設常任委員会は平成27年11月19日児童保育について所管調査を行いました。

始まったばかりの事業で手探りの状態というのが実状と感じられます。児童保育が子供達にとって安全な居場所であり健全な育成に資しているのかを見守っていく必要があると思います。先は、災害時・不審者侵入時等の対応など安全対策に不安をもたれることのないよう取り組んでいただきたい。指導員の見守るなか、子供達は明るく笑顔ですごしていました。



### 総務文教常任委員会

11月28日（土）総務文教常任委員会5名全員は、高野山中学校で所管調査を行いました。学習発表会、講演会、ミニ集会、中学校舎の現状視察と4時間を超える長丁場ではありましたが、9歳の時に全盲となりつつも伊都地方の紀見北中学校で社会の先生として教鞭を取られている大前雅司先生の「みんなが活きる社会に！」というお話を聞かせていただき、非常に感銘を受け、障害者や高齢者など社会的に不利を受けやすい人々（弱者）が、社会の中で他の人々と同じように生活し活動することが社会の本来あるべき姿であるというノーマライゼーション社会の進展に伴い、我々の取るべき姿勢等を話し合い、非常に有意義な時間が保てました。





中前 好史 議員

細川地区の町営住宅と紫雲住宅について

**質問** 耐用年数も近づき建物の状態が良いとは思えません。今後の計画を聞かせてください。移住定住を考え、また子育ての方に低価格で利用できるような方法で建築をすれば良いと思います。高野町で住みたい、住み続けたいと思えるような計画を聞かせてください。

**答弁** (建設課長) 現状について説明します。うぐいす谷団地建設に伴い平成15年から計画的に建設を行ってきました。紫雲団地15戸分を鶯谷団地3号棟に移動しました。

今後の公営住宅の計画については、紫雲団地は昭和48年から50年に建設されており簡易耐火構造2階建てで建設していることから耐用年数は45年となっております。それで一番早く耐用年数が切れる場所が紫雲団地です。3列18棟になりその建物に関しては平成30年に切れます。52年から56年にかけて建設した細川団地も簡易耐火構造二階建てとなっております。7年から10年後に耐用年数は切れる状況になっていきます。参考までに入居状況ですが、紫雲団地46戸あり入居数が38戸です。細川団地が26戸で入居が19戸です。凌雲団地が92戸で88戸、桜団地が24戸で22戸、うぐいす谷団地が54戸で53戸合計242戸の町営住宅を所有しております。その内入居数が220戸で震災用に3戸取っております。実質の空き数は19戸で入居率は91%が現状です。

耐用年数が近づいた建物については新たに建て替えるも考えてはいますが、入居率を考えた場合実際のところ新築が必要か、他にもっと良い方策がないかを早急に検討していきたいと思っています。

**質問** 現状・状態を考え、住み続けたいと思える建物に進めてはと思うのですが。

**答弁** (建設課長) 昨年凌雲団地もコンサルを入れ調査しました。計画的に直して行きたいと考えております。内装関係は新たに入居する前全面修繕をかけております。

公営住宅法での建築物については現在家賃との優遇は設けることができません。

**質問** 縛りが無い町単独での建て替えは考えていますか。

**答弁** (建設課長) 単独での建設も含めて検討して行きたいと思っています。

**答弁** (町長) 高野町で住みたい、残りたいとのことの中ですが、住宅が綺麗だから高野町で住みたいと思うことに対しては疑問にも思いません。

仕事もありぜひ高野町で教育を受けたい等ソフト的に充実しておればいろんな施設で住んでもらえる可能性もあるのではないかと考えています。

今後も教育にしっかりと力を入れて子ども園から小学校、中学校、高野山高校、大学とも連携を密にして是非高野町で教育を受けたいと言っていただけの環境に時間をかけて創っていきたいと思っています。

町単独での建設をすれば入居価格設定という

んな意味で動き易い面はあるので過疎債を利用との考えもできます。しかし、他事業にも過疎債の枠もありますので今現在は総合的に状況を見ながら進めて行きたいと思っています。

桜ヶ丘の土壌について

**質問** 地面が下がっている部分の地中の調査も計画していますか。

**答弁** (建設課長) 沈下は造成地にはよくあることだと思えます。埋め戻し盛り土の部分は年数が経過すればどんどん沈下していく状況が考えられます。あまり地中深くは無理ですが道路修理の掘り起こして圧縮状態を判断して対応しています。一部ですが側溝が沈下しているところについても補修のさい掘って確認したいと思っています。

**質問** 今後を考え場所によっては深く掘っても調査をすれば良いと思いがいかがでしょうか。

**答弁** (建設課長) 町全般の地盤調査についてはまだ検討していないのが現状です。ポイントとなる費用面で苦しくなりますので目視点検が必要な処置を講じて行く体制で進めて行きたいと思えます。防災関係で県が高野町全体の危険箇所調査を行った後危険箇所のハザードマップを作成させます。合わせて機会があれば順次調査すれば良いと考えています。

**答弁** (町長) 整備するところは優先場所を考え進めて行きたいと考えています。



下垣内 公弘 議員

過疎地域の地方創生とふるさと納税について

**質問** 私は山内だけでなく近隣地区のよさも十分生かした形で地方創生を考えて行くべきだと思いが当局はこの点についてどう思うか。

**答弁** (企画公室長) 高野町基本目標として産業振興と雇用を創出し、地域資源を活かした町をつくる。また、子育て世代の希望をかなえる町を創出し、山内を中心とした周辺集落との連携による地域を創出し安心安全な暮らしを守ると言った目標を上げています。また計画の検討については、役場職員による検討チーム、外部の人達による推進委員会、町長を本部長とした対策本部をもうけ対策にあたっていきます。一方、行政報告会やワークショップなどを開き、住民の方々の声を聞かせて頂いています。

**質問** 私も高野町の基本目標や山内を中心に近隣地域がうまく循環していくことが重用であると思っています。今後地方創生を考えていく上において行政報告会だけでなく当局と地域の方々との話し合いが大事ではないかと私は思います。またこれからは、少しでも多くの若い人達の考えも聴取できるような場を持って頂けるよう私達含め、当局には考えて頂きたいと思えます。

**答弁** (町長) 私の方針としてできる限り毎年各地域に行きタウンミーティング等を通じて色々な形で地域の方々の考えや意見などを聴取させて頂いています。まず地元をよく知る議員の方々に町政報告会等を開くなどしていただくと当局と議会との連携もできより効果的であると考えます。

**質問** 町財政が苦しい中ふるさと納税の役割は大きいと思います。今まで予算が少なからず十分な住民サービスが、受けられなかった小規模地域の方々の声にも、当局には十分耳を傾けて頂き大事なふるさと納税を活用していくべきだと思えます。また高野町全体の高齢者の方や子供達のみなさんに喜んで頂けるようなことにもふるさと納税を使っていくべきじゃないかと思えます。ふるさと納税の役割使い道についてお聞きします。

**答弁** (企画公室長) ふるさと納税については大きくわけて三つです。一つは高野町のために。二つ目は住民のために。三つ目は訪れてくれる方のために活用していきたいと思っています。また二十八年度当初予算におきましてはこれからの検討になります。自然と環境保全、歴史文化の伝承、生涯学習に輝く人のために。町の活性化、子供の未来のためなどに活用していきたいと思えます。

富貴小中学校の存続を含めた今後について

**質問** このままでいきますと後三、四年で生徒がいなくなり休校又は廃校になるのではと思えますが当局の考えをお聞かせください。

**答弁** (教育長) 地域の方々や先生方で小中学校の有りかたをかたる会を通じ今まで十六回会合を開き不登校の生徒の受け入れや、居住を含めた対策を考えてきたが、このままではいくと来年小学校が、三年後には中学校も休校になることとなります。またアクシヨンプランを立ち上げることによつて空家対策や里親制度を考えていかなければならないと思っています。しかし、残念なことに生活の基盤が橋本に移っていることも今の現状です。

**質問** 何年前には学校も耐震工事がなされました。校長先生始め他の先生方も勉強にスポーツに子供達とともにがんばってください。先生方も色々取り組んでこられたと思えます。今後いじめなど色々な問題で悩んでいる子供達を豊かな自然に囲まれた富貴地区始め高野町全体で受け入れられるよう当局には今まで以上にしっかりとアピールしていくことが大切ではないかと思えます。

**答弁** (町長) 高野町全体を元気にしていくためにも地区での地産地消政策やブドウ酒での挑戦等いろいろ考えてやっております。又、PRに関しては県・国等をはじめ行く所ではものすごく高野町をPRしております。周辺地域に関しては、高野町のためにも元気になって頂くようにしっかりと考えていきたいと思えます。また空家対策や移住を含め富貴小中学校が存続していけるよう地元のことをよく知る議員のみなさんとともに私自身もしっかり考えてまいりたいと思えます。

10月

- 三笠宮彬子女王お迎え
- 議員視察研修（東京都、金沢市）
- 花坂小学校運動会
- 広報特別委員会（編集会議1回目）
- 橋本周辺広域市町村圏組合議会代表者会議（橋本周辺広域ごみ処理場）
- 高野町戦没者秋季慰霊祭（英霊忠魂碑）
- 広報特別委員会（編集会議2回目）
- 橋本周辺広域ごみ処理場環境保全委員会（橋本周辺広域ごみ処理場）

11月

- 高野町文化表彰式典（公民館）
- 全国青年弁論大会（大師教会）
- 国道480号（有田高野間）整備並びに有田川河川改修促進協議会定期総会（自治会館）
- 橋本周辺広域市町村圏組合議会定例会（橋本周辺広域ごみ処理場）
- 懲罰特別委員会（1回目）
- 厚生建設常任委員会所管調査（学童保育）
- 委員長・副委員長研修会（自治会館）
- 県道高野山天川線要望活動（奈良県庁）
- 高野山小学校中学校一貫教育検討委員会（役場）
- 懲罰特別委員会（2回目）
- 総務文教常任委員会所管調査（高野山中学校）
- 議会運営委員会

12月

- 12月定例会

次の方が選任されました

高野町固定資産評価審査委員会委員

西本 夏也

一般質問（質問の詳細については、6～7ページに掲載）

受付順	氏名	質問事項
1	中前 好史	・細川地区の町営住宅と紫雲団地町営住宅について ・桜ヶ丘の土壌について
2	下垣内公弘	・過疎地域の地方創生とふるさと納税について ・富貴小中学校存続を含めた今後について

審議内容及び一般質問の詳細については、高野町ホームページをご覧ください  
 どうか、議会事務局にお問い合わせください。

高野町 HP <http://www.town.koya.wakayama.jp>

議会事務局：☎ 0736-56-3000（代表）

一般質問のしるし

『発言』及び『答弁』の内容は、質問者に編集・校正をお任せし、質問者の責任のもと掲載しております。

編集後記

新年あけましておめでとーうございます。町民の皆様におかれましては、お健やかに新春を迎えられたことと思います。

昨年は高野山開創1200年記念大法会が盛大に執り行われ、外国からの観光客をはじめ、たくさんの方の参拝観光客の皆さんが高野山にお越しいただき、盛況に無事終えることができました。あらためてお大師様の偉大さを感じた一年でした。昨年引き続き、今年、また今後も世界各国からたくさんの方に世界遺産の町に来て頂き、高野町が益々発展していけたらと思っています。

そのためにも、まず公営住宅の整備や若い人たちの働く場所をつくり、町民のみなさんの住みやすい町をめざして努力してまいります。どうか皆様方のご協力をお願い致します。

今年も数十年前に一度という寒波の到来で、寒い日が続いております。皆様のご健勝とご多幸を祈念し、編集後記とさせていただきます。

（上野幸男）

